

# 笑顔で対話

令和6年5月

羽島市教育委員会 教育政策課

## 自分の命は自分で守る ～4年生 防災教育【足近小】～



5月14日(火)、足近小学校学校運営協議会の地域学校協働活動推進員で防災士の資格をもつ名和泰典さんをゲストティーチャーにお招きし、4年生が足近の防災について学びました。

名和さんから羽島市では、自分の命は自分で守るという防災減災条例が制定されたことを教えていただきました。

子どもたちは、「地震が起きたら、どう行動するか考えていきたい」「避難バッグの準備もしておきたい」と語るなど、防災の心得を学んでいくきっかけになりました。

## 地域の方から学ぶ体験学習 ～さつまいもの苗植え【小熊小】～

5月21日(火)に、1・2年生は東小熊老人クラブの方々から教えていただきながら、さつまいもの苗植えをしました。初めての体験でしたが、「斜め45度。苗が日光で焼けないように土をやさしくかける」を大切に手際よく植えることができました。

参加した児童は、「苗植えをするのは大変だったけど、大きく育つように、お世話をしたいです。」と話してくれました。

地域の方々の支えにより、貴重な体験となりました。



## 安心、安全でおいしい給食づくり ～学校給食センターの役割～

現在、学校給食センターでは、市内学校に届ける約6000食の給食を作っています。給食は、毎日の給食を通じて食事に対する正しい理解や児童生徒の健全な発達を促すことを目的としています。

そのため、学校給食センターでは栄養バランスに気を配るだけでなく、安心、安全でおいしい給食を作ることに気をつけて調理しています。



【学校給食センターで働く人たち】

## わかたけ教育相談会 ～いつでも どなたでも 気軽に相談～



小学校入学前のお子さんや羽島市立学校に在籍のお子さんで、体や心の発達に関する事、障がいに関する事について、悩みごとや気がかりなことがある保護者の方を対象とした「わかたけ教育相談会」を行います。

日 時：7月12日(金)、16日(火)、17日(水)  
相談時間は、午前9時から午後4時頃までの中で調整します。

場 所：羽島市役所 3階

対 象：就学前幼児、小中学校及び義務教育学校児童生徒

申込方法：所属園や学校にある「わかたけ教育相談会申込書」に必要事項を記入の上、所属園、学校に6月21日(金)までに提出してください。  
ご不明な点は、事務局 058-393-4674 へお問い合わせください。



## 新しい時代の教育について考える ～各学校運営協議会への報告～



今後訪れる時代では、AI 技術の進歩やグローバル化がさらに加速すると言われてしています。羽島市では、新しい時代を生きていく子どもたちを育むため、10年、20年、その先を見据えて、どのような教育が必要なのかを「新しい時代の学校構想検討委員会」において協議しています。

4月下旬から5月下旬にかけて、各学校運営協議会の中で、検討委員会の進捗状況を報告しています。

## 歯と口の健康フェスティバル ～歯と口の健康週間～

6月2日(日)に「歯と口の健康フェスティバル」が開催されます。

羽島市・郡の歯の健康優良児・図画ポスター・標語の表彰、作品展示があります。

また歯のクイズラリーや人形劇、フッ化物塗布など、歯科医による、歯の健康にまつわるコーナーが開催され、楽しく学べます。

会場 羽島市民会館

時間 12:30～15:30



羽島市教育委員会 〒501-6292 羽島市竹鼻町 55 番地

TEL (058) 393-4611 FAX (058) 391-0906

Email : kyoiku@city.hashima.lg.jp